

2021年 第3四半期
決算説明資料

目次

1. 2021年 第3 四半期決算概要
2. 事業概況
 1. 電子認証・印鑑事業
 2. クラウドインフラ事業
 3. DX事業

1. 2021年 第3 四半期決算概要

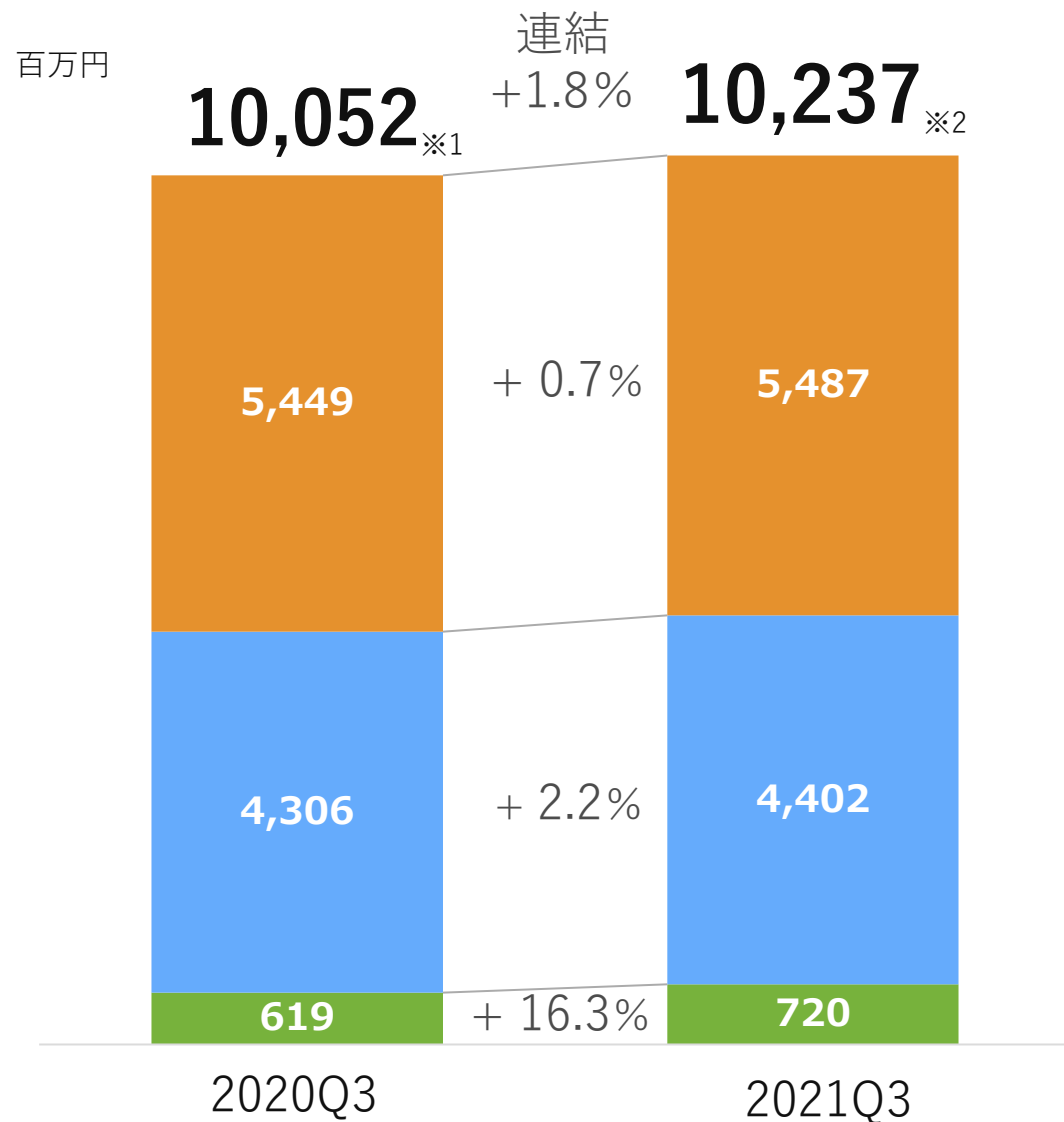
DX事業に一部売上進捗遅れがあるものの 計画通りの進捗

- SSL有効期限短縮による単価下落影響が8月末で一巡し売上回復傾向
- DX事業において  LINK Drive の案件長期化等により売上進捗遅れ
- 電子印鑑なら  GMOサイン への戦略的投資の継続により減益

2021年 Q 3 決算サマリー [累計比較]

	2020年Q 3 実績	2021年Q 3 実績	前年同期比	2021年通期予想	進捗率
単位 百万円					
売上高	10,052	10,237	+1.8%	14,229	71.9%
営業利益	1,089	674	△38.1%	1,008	66.9%
経常利益	1,179	720	△38.9%	1,050	68.6%
親会社帰属利益	885	506	△42.8%	775	65.4%

セグメント別売上高 [累計比較]



電子認証・印鑑事業

- SSL有効期限短縮の影響が改善傾向
新規販売も好調に推移し増収

クラウドインフラ事業

- CloudCREW_{GMO} の売上高が引き続き好調に推移し(対前年+106%)増収

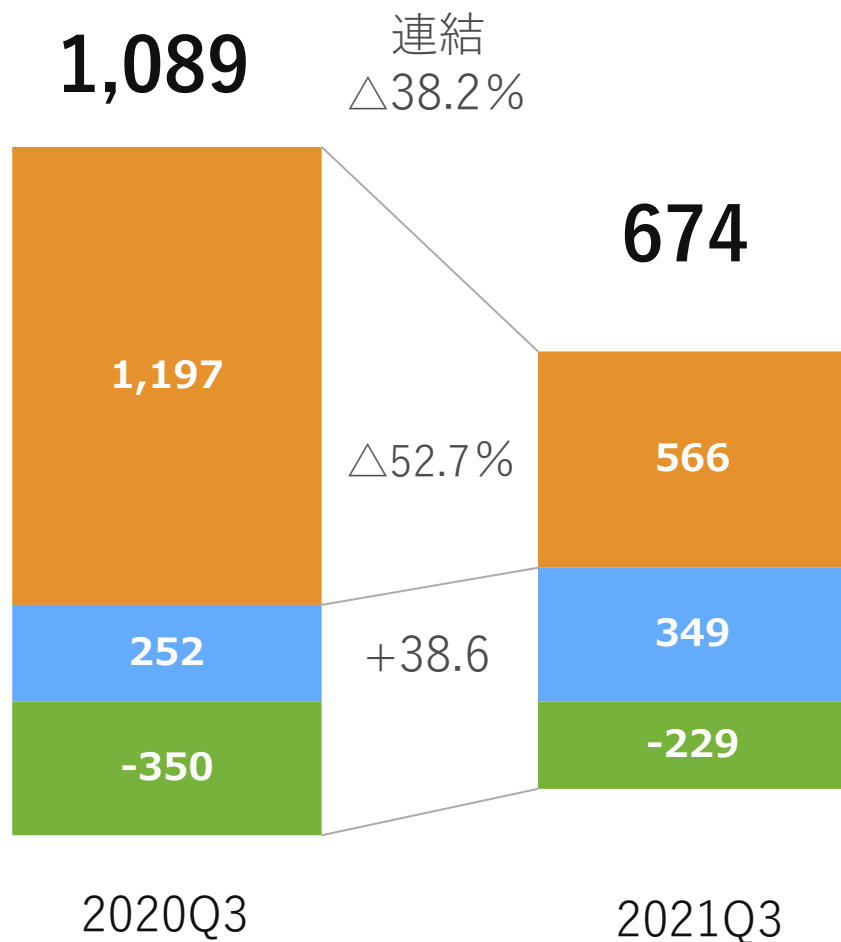
D X 事業

- GMO おみせアプリ の販売増加により増収

※1 調整額としてセグメント間取引消去 321百万円

※2 調整額としてセグメント間取引消去 373百万円

セグメント別営業利益 [累計比較]



電子認証・印鑑事業

- 戦略的投資費用(販促・採用)および償却費の増加により減益

クラウドインフラ事業

- CloudCREW_{byGMO} の売上増加およびコスト最適化により増益

D X 事業

- GMO おみせアプリ_{byGMO} 売上増加により増益

2021年3Q 四半期比較

- 電子認証・印鑑事業の戦略投資による広告費・人件費の増加で減益

単位： 百万円	2020年 3Q	2020年 4Q	2021年 1Q	2021年 2Q	2021年 3Q	前四半期比
売上高	3,271	3,279	3,417	3,455	3,369	△2.6%
営業利益	277	267	308	195	171	△12.4%
経常利益	257	214	293	196	230	+17.3%
親会社 帰属利益	186	285	229	174	102	△41.1%

2.事業概況

トピックス ハイライト

電子印鑑なら GMOサイン

- 大和証券とパートナーシップ契約を締結。「電子印鑑GMOサイン」を活用し、お客様のDX推進をサポート
- 「電子印鑑GMOサイン」は“記名押印に代わる有効な電子署名”デジタル庁・法務省・財務省から適法性を確認
- 導入企業数国内No.1 電子契約サービスのコアシステム「電子印鑑GMOサイン署名エンジン」を提供開始

GlobalSign[®] by GMO

- GMOグローバルサイン社「電子インボイス推進協議会」(EIPA)へ参画が決定

GMOおみせアプリ

- 岐阜県養老町に商品券のデジタル化を実現する「モバイル商品券プラットフォーム byGMO」を提供
- 『カラーミーショップ アプリストア』にて、実店舗の集客・販促用スマートフォンアプリ『GMOおみせアプリforカラーミーショップ』を提供開始

電子認証・印鑑事業

電子認証により、通信・取引を守る

電子認証・印鑑事業のサービス概要

電子印鑑なら
GMOサイン

立会人型・当事者型 すべての署名を提供
電子契約サービス
導入企業数 国内 **No.1**

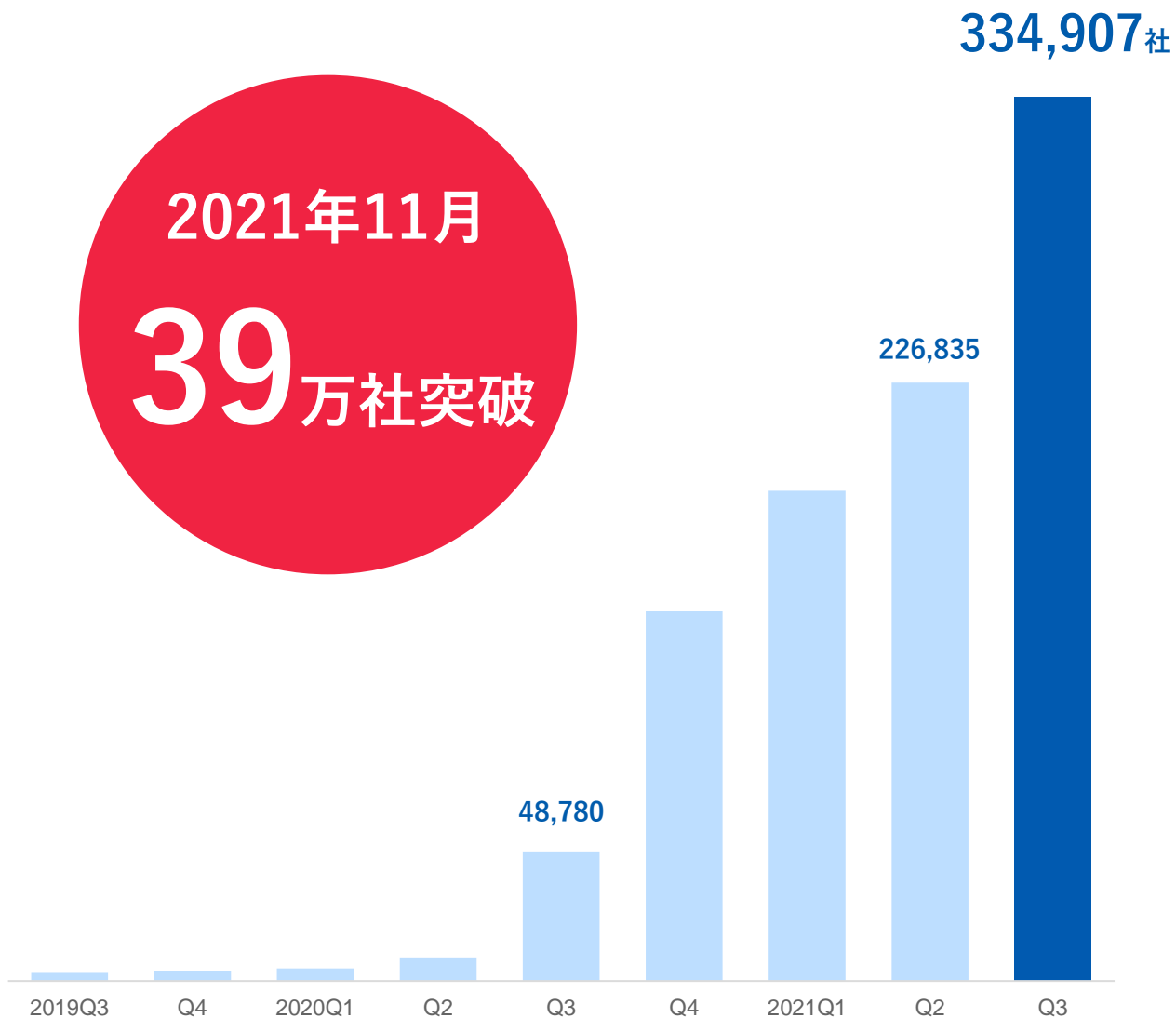
 **GlobalSign**
by **GMO**

自社運営の国産認証局
SSLシェア 国内**No.1**、世界No.3

簡単最速のSSO/アクセス制限
 **トラスト・ログイン**
by **GMO**

シングルサインオンサービス
導入企業数 国内**No.1**

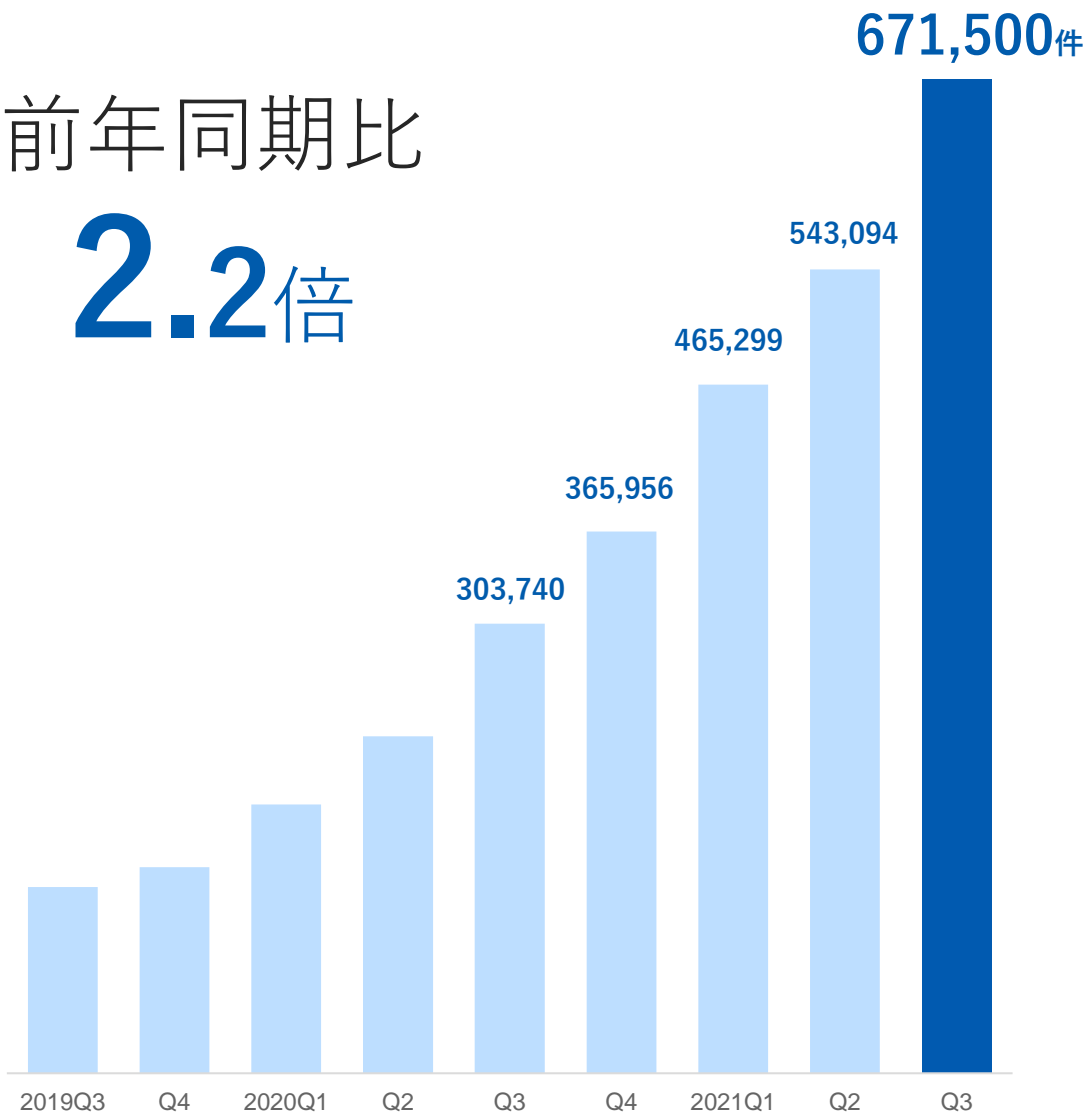
2021年11月
39万社突破



前年同期比
6.9倍

※「当事者署名型」「立会人型（事業者署名型）」のいずれかに対応した「電子印鑑GMOサイン」の導入企業数事業者（企業または個人）につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除

前年同期比
2.2倍



導入企業 (一部抜粋)



88の自治体の実証実験に参画※

大型自治体が続々参加



※ 公表している47自治体を含め88の自治体が「電子印鑑GMOサイン for 行革DX」を活用した実証実験に参画（2021年11月5日現在）

時間とコストを大幅削減



■ 契約締結作業時間

紙の契約

268時間40分

GMOサイン

177時間44分

➔ 34%短縮

■ 起票～締結の期間

10,292時間

547時間40分

➔ 95%短縮

■ 紙の使用量

約49,600枚

0枚

➔ 100%削減

デジタルガバメント

電子印鑑なら GMOサイン

グレーゾーン解消制度[※]で改めて適法と確認

デジタル庁
Digital Agency

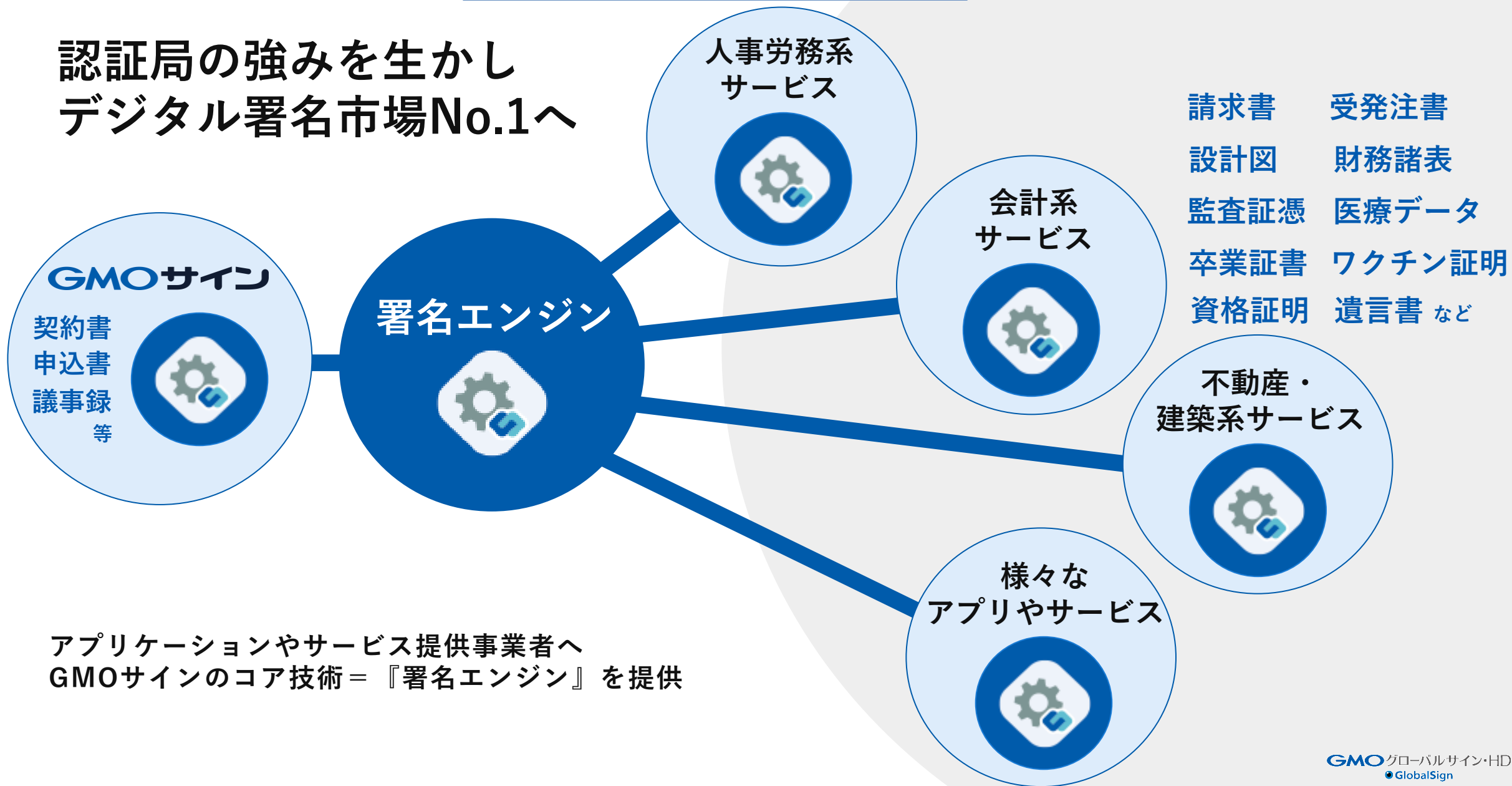
 法務省
MINISTRY OF JUSTICE

財務省
Ministry of Finance, JAPAN

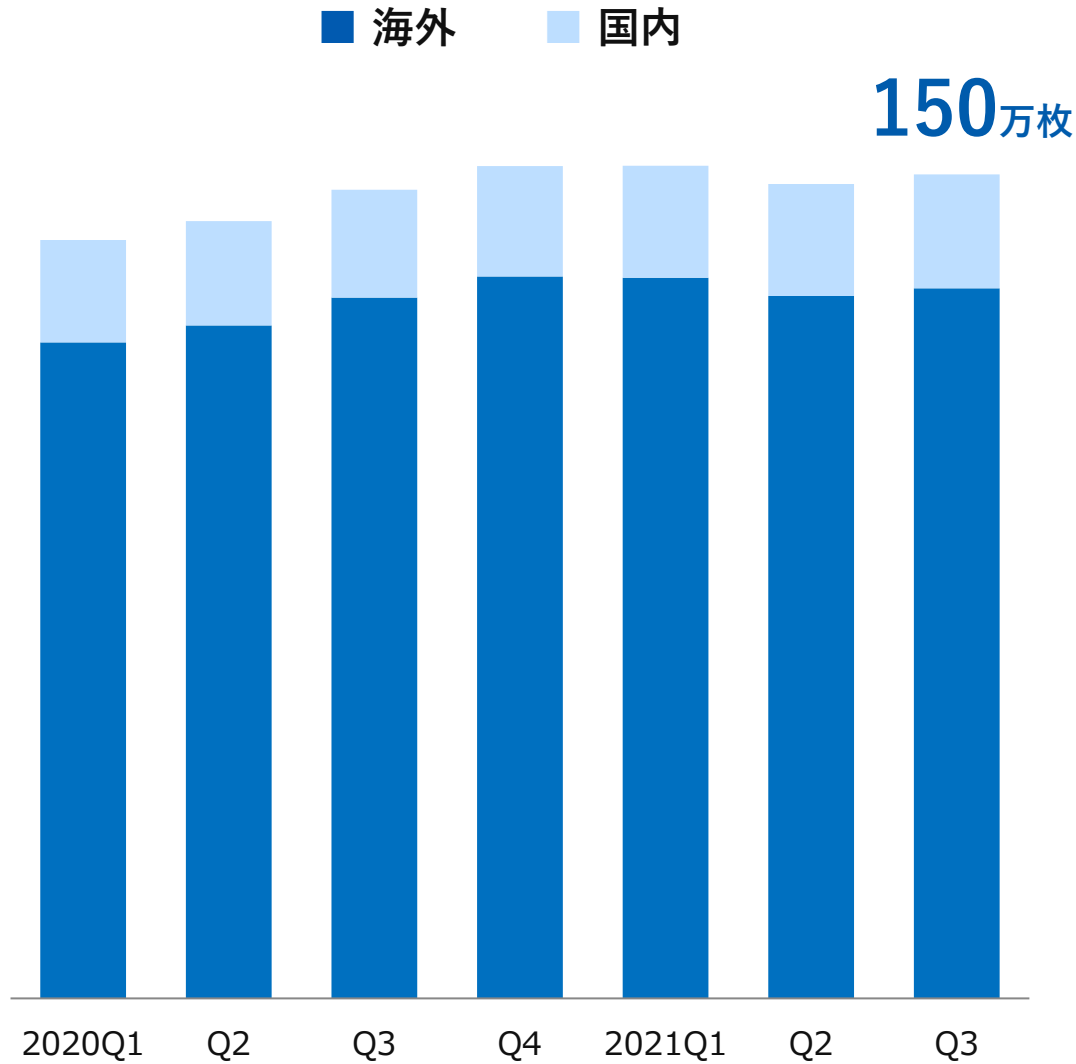
※:産業競争力強化法に基づき、事業者が安心して新事業活動を行えるよう、具体的な事業計画に即して、関係省庁に対し、規制適用の有無を確認できる制度

詳細URL https://www.gmogshd.com/news/press/gmo-hs/211022_3241.html 「電子印鑑GMOサイン」は「記名押印に代わる有効な電子署名」デジタル庁・法務省・財務省から適法性を確認

認証局の強みを生かし デジタル署名市場No.1へ



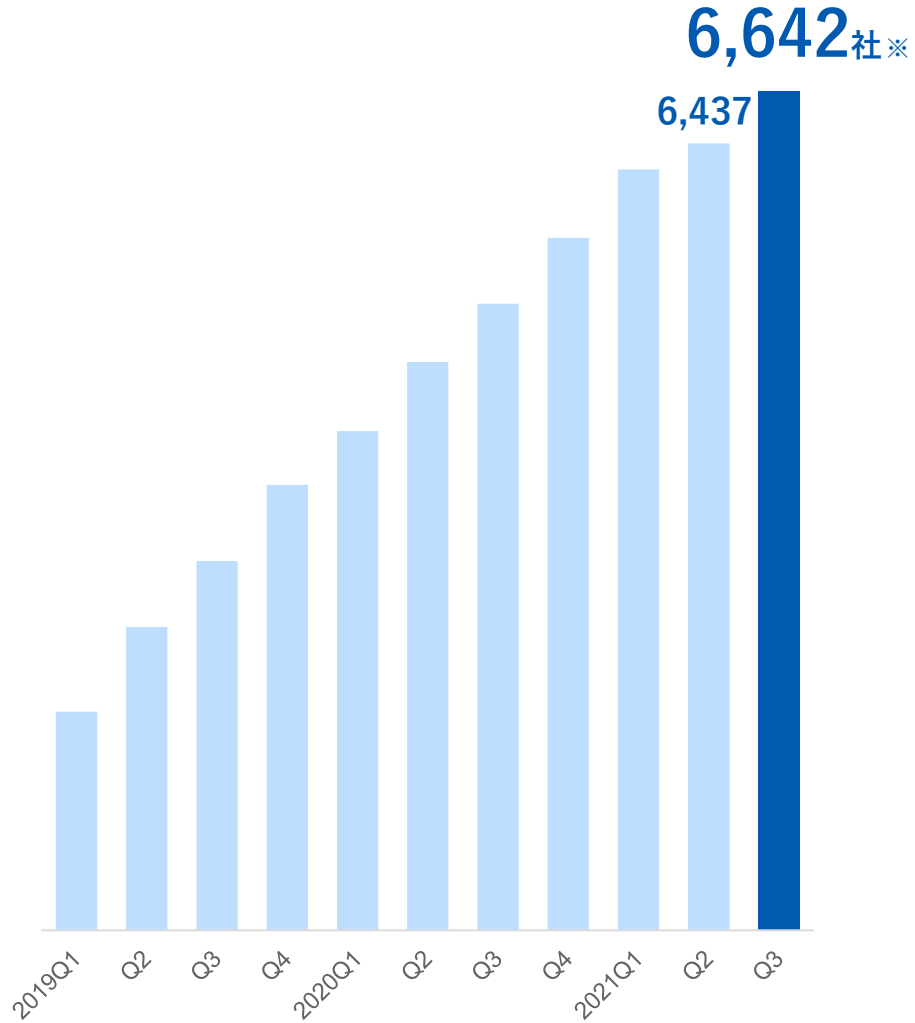
アプリケーションやサービス提供事業者へ
GMOサインのコア技術 = 『署名エンジン』 を提供



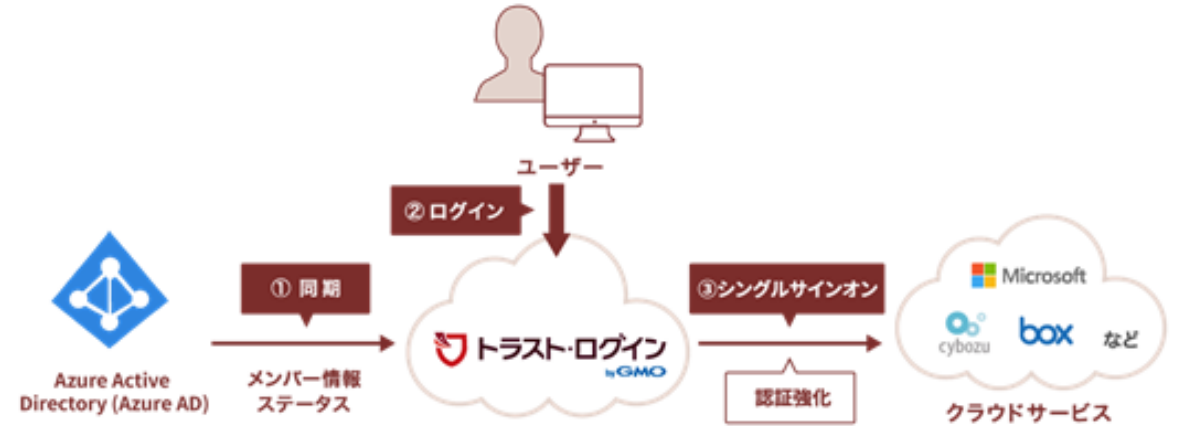
大手顧客中心に販売拡大
発行枚数は横ばい推移

※ 有効発行枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

電子認証・印鑑事業



外部連携を強化し 顧客拡大を推進



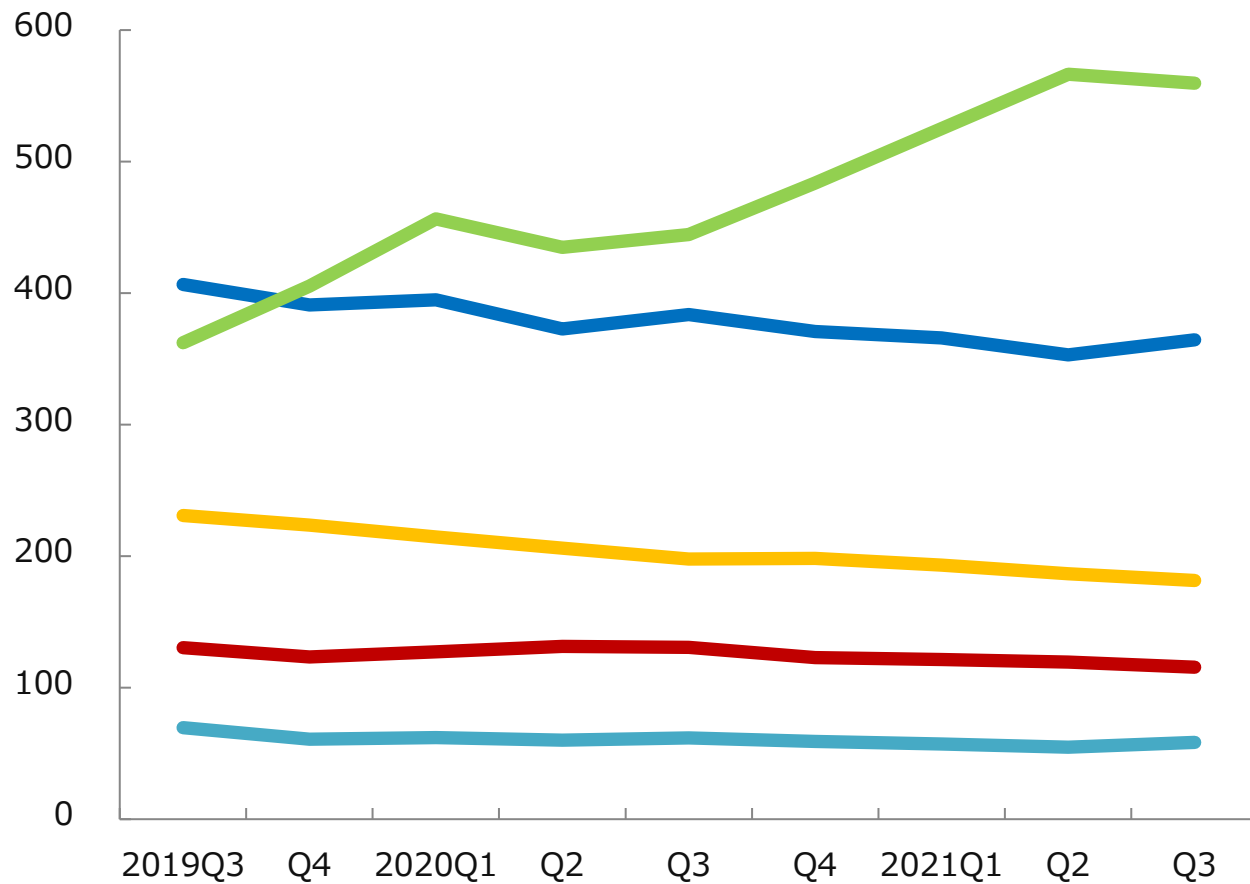
※トラスト・ログイン byGMO の導入企業数。事業者（企業または個人）につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除。重複アカウント精査の結果、2021年Q2の数値を修正しております（6,737社 ⇒ 6,437社）

クラウドインフラ事業

安全なクラウド基盤の提供

商材別売上推移

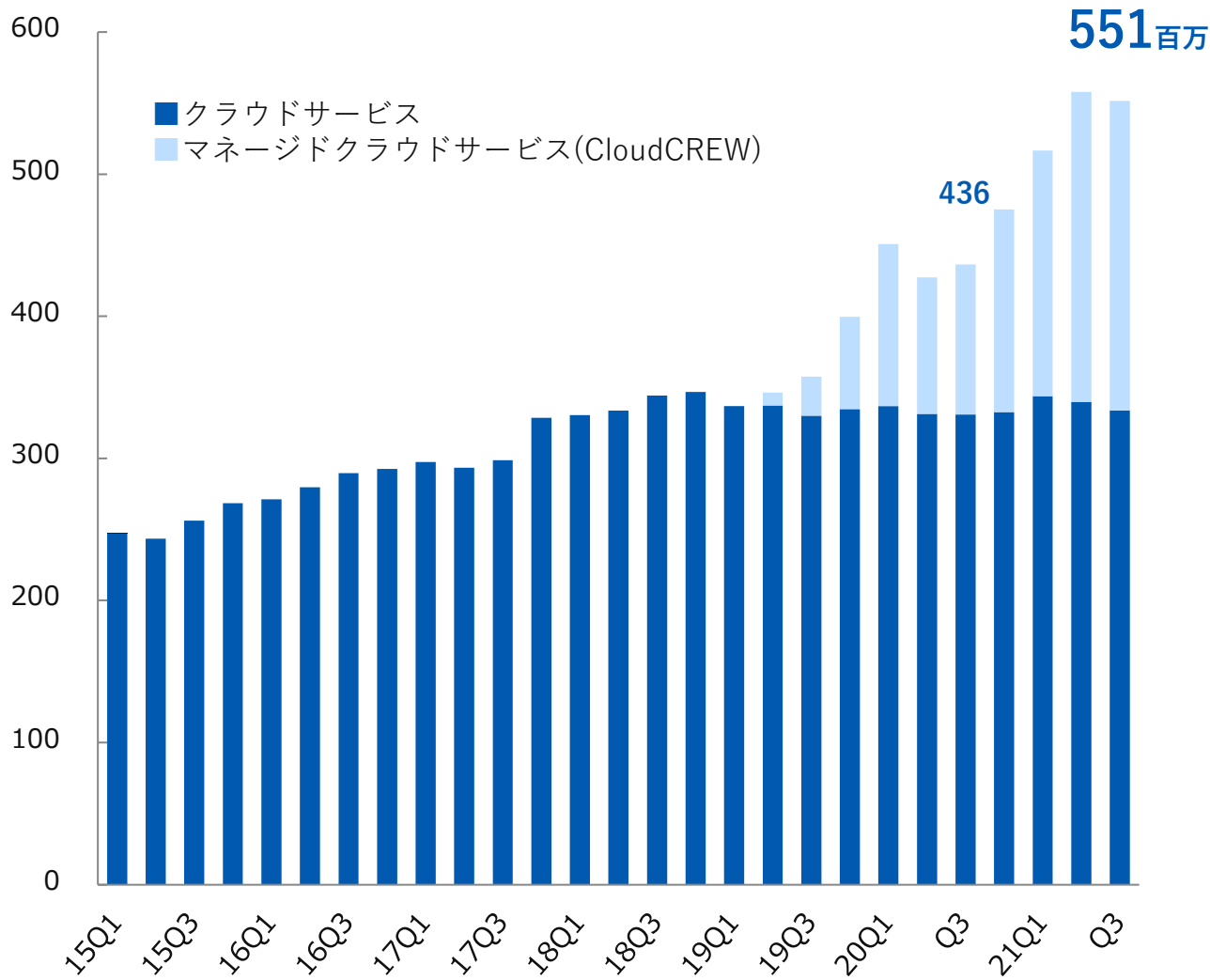
単位：
百万円



堅調な売上成長を継続

その他クラウドサービス売上は微減

- 共用売上高
- VPS売上高
- クラウド売上高
- 専用売上高
- OEM売上高



2021年第3四半期

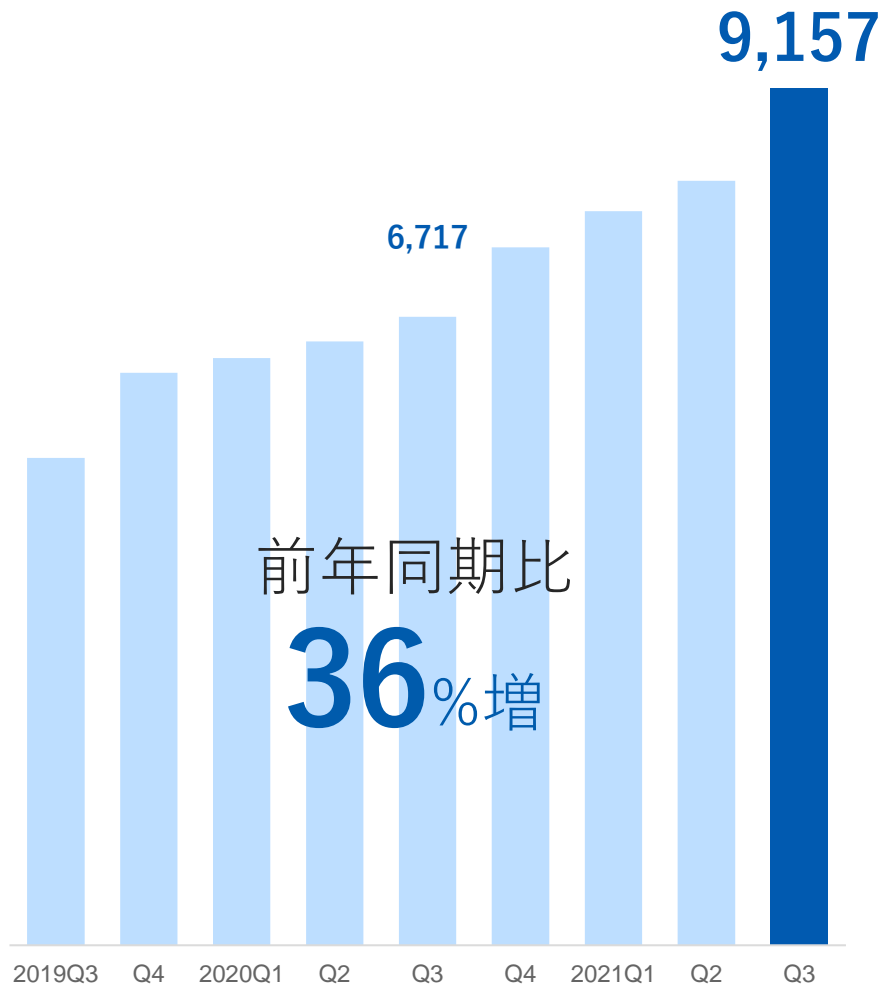
売上高：**551**百万円

前年同期比：**+26.4%**

DX事業

企業の課題解決を支援

導入店舗数推移



協業サービスを順次展開

10/1 リリース

「モバイル商品券プラットフォーム byGMO」
 養老町に導入決定

地域経済の活性化
 地方自治体のDXを支援

GMO DIGITAL Lab | GMO PAYMENT GATEWAY

10/12 リリース

GMO おみせアプリ
 for カラーミーショップ

アプリがリリースされました

GMO DIGITAL Lab | COLOR ME アプリストア byGMO

※O2O：オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすサービスのこと

コトをITで変えていく。

もっと気軽に、もっとわかりやすく。ありとあらゆる人々に。
ITのチカラですべての人々に新たな経験価値を提供します。

GMO グローバルサイン・HD
 **GlobalSign**

参考資料

連結損益計算書

単位：百万円	2020年 Q 3	2021年 Q 3	増減率
売上高	10,052	10,237	+1.8%
売上原価	4,015	4,149	+3.3%
売上総利益	6,037	6,087	+0.8%
販売費及び一般管理費	4,947	5,413	+9.4%
（プロモーション費）	362	589	+62.6%
（減価償却費）	128	221	+72.5%
営業利益	1,089	674	△38.1%
（営業利益率）	10.8%	6.6%	—
経常利益	1,179	720	△38.9%
税金等調整前四半期純利益	1,176	676	△42.5%
法人税等	338	211	△37.6%
親会社に帰属する四半期純利益	885	506	△42.8%

連結貸借対照表

単位：百万円	2020年12月期	2021年 Q 3	増減率
流動資産	7,390	6,936	△6.1%
（現金預金）	4,670	4,184	△10.4%
（売掛金）	1,399	1,508	+7.8%
固定資産	3,672	4,223	+15.0%
（ソフトウェア）	1,659	2,112	+27.3%
（投資有価証券）	586	622	+6.2%
資産合計	11,063	11,159	+0.9%
負債	3,774	4,078	+8.1%
（前受金）	1,725	1,860	+7.8%
（借入＋リース債務）	524	703	+34.1%
純資産	7,288	7,081	△2.9%
（株主資本）	6,826	6,644	△2.7%
（その他包括利益累計）	168	420	+149.2%
（非支配株主持分）	293	15	△94.8%
負債・純資産合計	11,063	11,159	+0.9%

2021年 通期業績予想

- 圧倒的No.1へ 電子印鑑なら **GMOサイン** の投資をさらに加速し（7億）増収減益計画
- SSL有効期限短縮の影響は2021年8月で一巡。以降、売上へのマイナス影響は解消

単位:百万円	2020年12月期 (実績)	2021年12月期 (予想)	2020年比
売上高	13,332	14,229	+ 6.7%
営業利益	1,357	1,008	△ 25.7%
経常利益	1,394	1,050	△ 24.7%
親会社帰属利益	1,170	775	△ 33.8%
1株当たり 純利益(円)	101.62	67.28	-

2021年 通期業績予想〔セグメント別〕

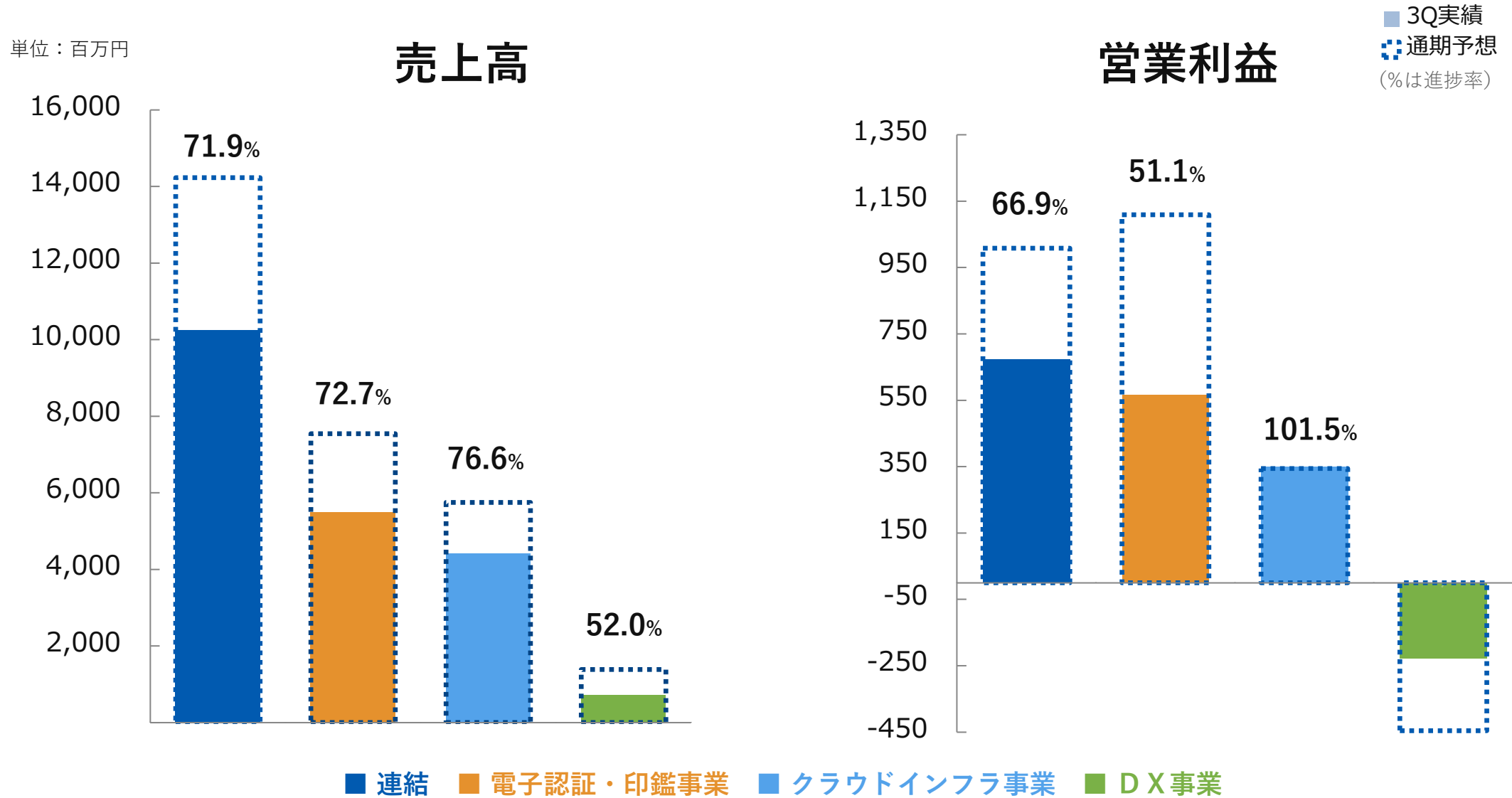
売上高

単位： 百万円	2020年 12月期 (実績)	2021年 12月期 (予想)	2020年比
電子認証・ 印鑑	7,102	7,545	+6.2%
クラウド インフラ	5,748	5,748	+0.0%
DX	922	1,384	+50.1%
消去又は 全社	△440	△ 448	—
連結計	13,332	14,229	+6.7%

営業利益

単位： 百万円	2020年 12月期 (実績)	2021年 12月期 (予想)	2020年比
電子認証・ 印鑑	1,420	1,109	△21.9%
クラウド インフラ	344	344	+0.0%
DX	△396	△ 446	—
調整	△11	+1	—
連結計	1,357	1,008	△25.7%

2021年3Q セグメント別予想対比



参考資料

会社概要

会社概要

会社名	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
証券コード	3788（東証一部）
設立	1997年5月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	電子認証・印鑑事業（電子認証、電子契約、企業向けID・パスワード管理サービス） クラウドインフラ事業（クラウド、ホスティングサービス） DX事業（IoT関連、O2Oアプリ、ネットワークエンジン、車両遠隔診断）
親会社	GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.8%※ *2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	16社 連結13社(国内6社、海外7社) 非連結3社（2021年9月末現在）
従業員数	連結 992名（2021年9月末現在）

GMOグローバルサイン・HDの事業領域

インターネットの安全を支える

電子認証・印鑑事業

電子認証により、
通信・取引を守る

ID管理により、利用者
の入り口を守る

クラウドインフラ事業

安全なクラウド基盤
の提供

企業のクラウド利用を
支える・便利にする

DX事業

- IoT関連
- O2Oアプリ
- ネットワークエンジン
- 車両遠隔診断

「紙+押印」による従来の契約締結に代わり 「電子文書+電子署名」で締結するクラウド型契約サービス

GMOサインの大きなメリット

早い

契約業務の効率化

コスト削減

郵送・保管費用カット
& 印紙税も不要

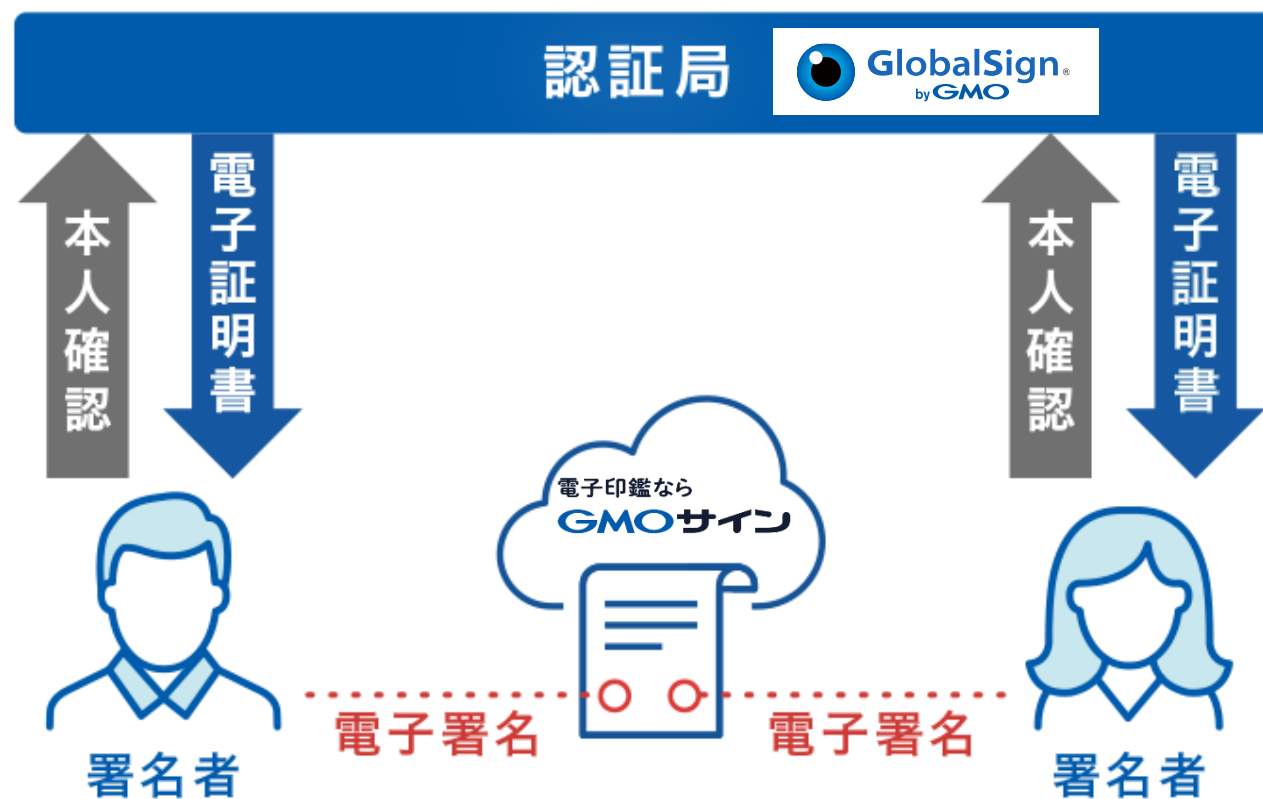
安心

実印相当の法的証拠力
コンプライアンス強化

紙とGMOサインの比較

	紙の契約	GMOサイン
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

メール認証による「事業者署名型」に加え
認証局による実印相当の署名ができる「当事者署名型」を標準提供



※電子証明書は年間1枚無償提供

世界展開する唯一の国産認証局を運営し あらゆるインターネットサービスへ電子証明書を提供

運用実績

24年

長年にわたる運用実績

世界で

5社

グローバルで
シェアを持つ認証局

PCブラウザ
搭載率

99.8%







月間
電子署名数

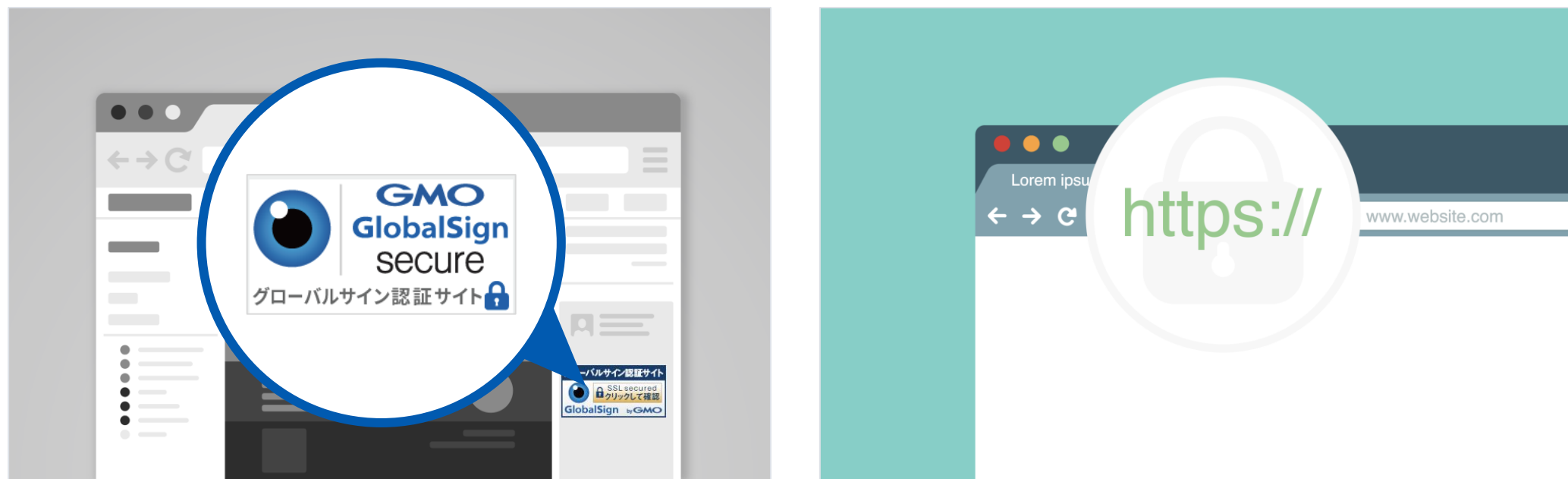
300万

DocuSign社(米国)
にも採用





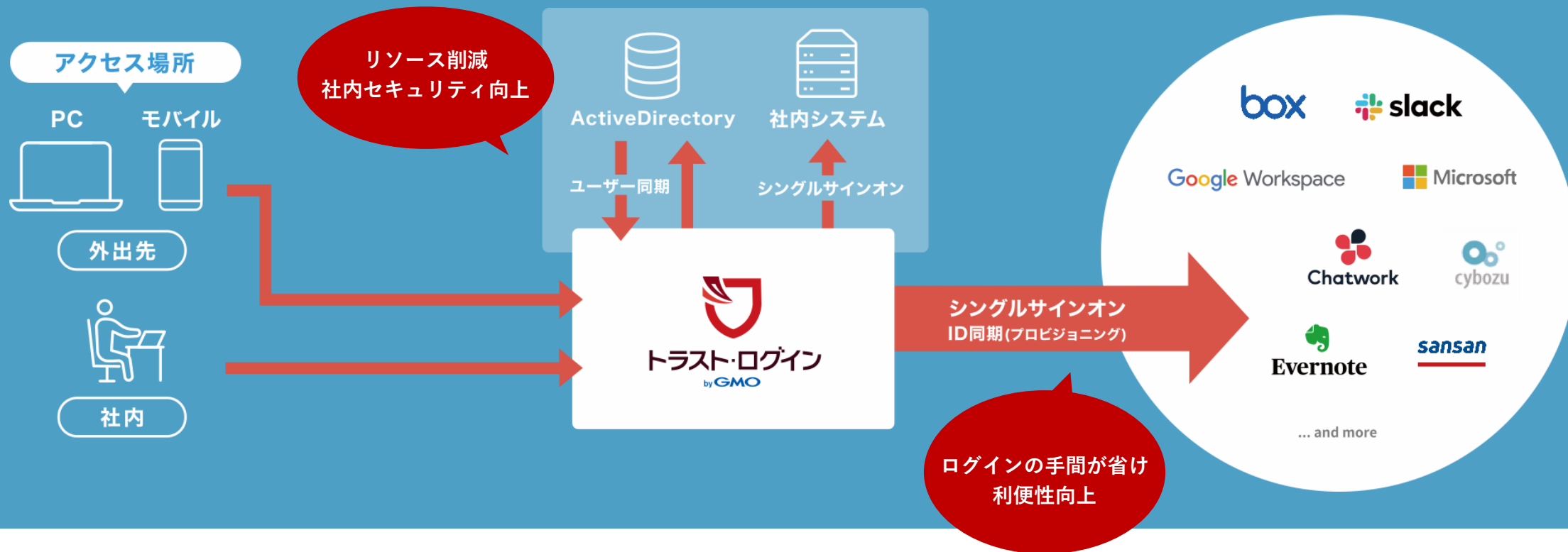
認証局とは、インターネット上における身元証明機関です



政府関連機関・大手企業をはじめ世界各国の企業・団体に導入

複数のクラウド型サービスのID/パスワードを一元管理 更にアクセス制限などの情報漏えい対策機能を一括提供

会社概要・主要サービス概要



導入企業 (抜粋)



クラウドシステム構築支援と運用サポートを提供

AWS請求代行&アセスメント支援
アセスメントクラウド

- AWSリセール



クラウド監視・運用代行・構築
マネージドクラウド

- CI (クラウドインテグレーション)
- MSP (監視・運用)
- ソリューション提供

- 3つの強み -

1. 自社運営の**カスタマーサポート**
2. 自社サービスの**顧客基盤**
3. 24年の実績に基づく**運用ノウハウ**

- 充実のサービス -



クラウド設計・構築



事前検証 (PoC) 支援



クラウド移行・導入支援



クラウドセキュリティ導入支援



クラウドアセスメントコンサルティング



脆弱性診断

様々な企業・ブランドへ自社アプリを提供

販促手段を「電子化」させ、マーケティングコストの削減と
パーソナライズされた顧客コミュニケーションを実現



効率的に
再来店を促進したい



閑散期の集客を
なんとかしたい



販促手段を
電子化したい



WEBサイトやSNSなど
様々な情報が点在している



EC・テイクアウトなど
非接触型のコミュニケーション実現



顧客データを販促に
有効活用できていない



自社のアプリ化で
店舗のDXを促進



顧客とのつながりを
維持・強化したい



マルチプレイを簡単に実装できるネットワークエンジン



オンラインゲームやオンラインイベントを簡単、低コストで制作するためのシステム環境を提供





クルマのさまざまな情報をクラウド上に蓄積
自動解析し「データ活用」事業をアシスト

クルマの状態を見える化
安心・便利なカーライフを

スマホアプリで撮影するだけ AIでメーター点検業務を効率化



スマートフォンアプリで、
メーターを撮影するだけで
点検が完了。



画像をAIで解析して、
数値データをWeb台帳に
自動で記入。



異常値を検出したら
管理者や担当者に
アラートを通知。



メーター画像やCSVデータの
ダウンロードも可能。点検工
ビデンスにも活用できる。

- 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

当資料に関するお問合せ先

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 社長室 IR担当 中、松下

E-mail : [ir @gmogshd.com](mailto:ir@gmogshd.com) または <https://www.gmogshd.com/contact/ir/> よりお問い合わせください。